

2016 REGULATIONS

第31回サハラマラソン2016 レギュレーション (大会規約)

本資料 (データ・印刷物に関わらず) を第三者に譲渡することは、固くお断りいたします。

主催者が提示する仏語のレギュレーションと日本語が異なる場合、英語または仏語を優先してください。

日本事務局 : 株式会社フリーマン 海外レース支援室「国境なきランナース」

- ART. 1 : ORGANISATION** **主催**
- ART. 2 : DEFINITION OF THE COMPETITION** **競技の定義**
- ART. 3 : GENERAL CONDITIONS** **大会原則**
- ART. 4 : CONDITIONS OF ADMISSION FOR PARTICIPANTS** **ランナーの参加条件**
- ART. 5 : CATEGORIES OF PARTICIPANTS** **参加カテゴリ**
- ART. 6 : PROGRAM OF THE RACE** **レースプログラム**
- ART. 7 : TECHNICAL, ADMINISTRATIVE AND MEDICAL VERIFICATIONS**
テクニカルチェック (荷物検査) 、メディカルチェック (健康診断)
- ART. 8 : IDENTIFICATION MARKS RESERVED BY THE ORGANISATION**
主催者 (AOI) 発行の ID カード (ナンバーカード、チェックインカード)
- ART. 9 : SPACE RESERVED FOR INDIVIDUAL SPONSORS** **個人スポンサーの広告スペース**
- ART. 10 : STAGE START** **各ステージのスタート**
- ART. 11 : LIAISON STAGE** **リエゾンステージ**
- ART. 12 : NON-STOP STAGE** **ノンストップステージ**
- ART. 13 : CHECKPOINTS** **チェックポイント (CP)**
- ART. 14 : ARRIVAL POST/BIVOUAC** **到着地/ビバーク (野営地)**
- ART. 15 : RANKING** **ランキング**
- ART. 16 : WATER SUPPLY** **水の支給**
- ART. 17 : MEDICAL ASSISTANCE** **医療支援**
- ART. 18 : DROPPING OUT / ELIMINATION** **退場・棄権・脱落**
- ART. 19 : GROUND ASSISTANCE** **地上支援**
- ART. 20 : INSURANCE** **保険**
- ART. 21 : WEATHER AND TERRAIN CONDITIONS** **気候と地形**
- ART. 22 : MARKINGS** **マーキング (コース目印)**
- ART. 23 : ROAD BOOK** **ロードブック**
- ART. 24 : COMPULSORY EQUIPMENT FOR PARTICIPANTS** **参加者の必須装備**
- ART. 25 : REGISTRATION, ENTRY FEES AND ADMINISTRATIVE OBLIGATIONS**
レジストレーション (参加登録、申し込み) 、参加費用、運営責任
- ART. 26 : FORFEITURE CANCELLATIONS** **キャンセル料**
- ART. 27 : MISCONDUCT AND PENALTIES** **不正行為とペナルティー**
- ART. 28 : RECAP OF PENALTIES** **ペナルティー要約**
- ART. 29 : PHOTO COVERAGE** **写真**
- ART. 30 : LIST OF PRIZES** **賞金一覧**

ART. 1:主催

「第31回サハラマラソン2016」は ATLANTIDE ORGANISATION Internationale (アトランテッド・オーガニゼーション・アンテルナショナル、以下 A O I) の主催により、2016年4月8日(金)から4月18日(月)までモロッコ南部にて開催されます。今回で31回目を迎えるこの大会は、モロッコ政府観光局の後援により、世界各国・各地域より1,300名が出場します。

ART. 2:競技の定義

第31回サハラマラソンは、約250kmの距離を複数ステージに分けて、食糧自給によりフリースタイルで走る(歩く)レースです。出場者は、食糧や寝袋などレースに必要なものすべてをバックパックに入れ、それを背負って走らねば(歩かねば)なりません。

ART. 3:大会原則

第31回サハラマラソンは、本レギュレーション(大会規約)並びにロードブックなどの追加規定に基づいて運営され、出場者は全員、登録時にそれらの規定に従うことに同意しなければなりません。

ART. 4:ランナーの参加条件

次の条件を満たしていれば誰でも参加できます: 18歳以上であれば国籍は問いません。参加者は出場可能であることを証明する健康診断書並びにECG(心電図)の提出が必要となります。

第31回大会に16歳以上18歳未満で参加を希望する方は、A O Iの事前承認と両親または保護者からの書面による同意書が必要となります。それ以外は成人の参加条件と同様です。

ART. 5:参加カテゴリー

カテゴリーA:個人エントリー

参加者全員に順位が付きます。総合順位の他に、

- 女性・男性ベテランM1(40~49歳) 男性ベテランM2(50~59歳)
- 男性ベテランM3(60~69歳) 男性ベテランM4(70~79歳)
- 女性ベテランF1(40~49歳) 女性ベテランF2(50~59歳)
- 女性ベテランF3(60~69歳) 女性ベテランF4(70~79歳)

の各部門でも順位が付きます。ベテランの分類基準は誕生日に基きます。

カテゴリーB:チームエントリー

3名以上でチームとして参加できます。チームとしてレース記録に残るためには、メンバーのうち3名が完走しなければなりません。しかし、チームエントリーの場合でも、各選手には個人記録をもとに総合順位が付きます。

ART. 6:レース日程

- 4月 8日(金) モロッコへ出発*、ピバーク(野営地)へ移動
- 9日(土) テクニカルチェック、メディカルチェック(心電図など)
- 10日(日) ~ 15日(金) タイムランキングステージ: 食糧自足
- 16日(土) タイムランキングの対象となり参加が義務となります
Solidarity UNICEF ステージ: 食糧自給自足
- 17日(日) フリータイム
- 18日(月) フランスへ戻る*

*パリからのチャーター便(AOI手配)を利用しない参加者は、チャーター便がモロッコに到着するよりも早く現地入りし、帰りは飛行機の乗り継ぎの都合により1日遅くなる場合があります。

AOIは、下記を変更する権利を有します。

- 第31回サハラマラソン2016のレギュレーション(大会規約)
- コース関連【レギュレーションART.21参照】
- 気象状況・天変地異・戦闘・あらゆる侵略行為・受け入れ拒否など、主催者の管理能力を超える事態が発生した場合のレース開催場所。

ART. 7:2015年4月9日に実施するテクニカルチェック(荷物検査)とメディカルチェック(健康診断)

レースに参加できるか否かの最終判断は、大会本部ならびに医療チームのもとに出向き、書類審査、テクニカルチェック(荷物検査)、健康診断【レギュレーションART.24・25・27・28参照】を受け、必要要件を満たしていなければなりません。この段階で、各参加者は自身の装備リストを作成していなければなりません(例:必須品、食糧、私物など)。主催者(AOI)は参加者のバックパックの中身をいつでもチェックしたり、管理する権利を有します。各参加者の装備リストに記載されたものは、厳密にその参加者だけの物でなければなりません。リストに記載された物が紛失している場合は、廃棄・紛失・盗難などに関わらずペナルティーの対象となります。従って、参加者は紛失物を主催者側に報告しなければなりません【レギュレーションART.27・28参照】。主催者はその報告をもとに適切なペナルティーを課すこととなります。24時間経過しても持ち主が判明できない紛失物は、携帯電話、カメラ、バッテリーを除きすべて処分されます。レース中、バックパックの中身に関して主催者は一切管理しません。各参加者は自分の装備品に責任を持ってください。

ART. 8:主催者(AOI)発行のIDカード(ナンバーカード、チェックインカード)

レース前の書類審査と荷物検査の際、大会本部より各参加者に以下のものが手渡されます。

- ナンバーカード2枚
サイズ:約18x16cm 一枚は上着の胸部、もう一枚は後ろ(バックパック)につける
- チェックインカード(水の配給を受けたかなどをチェックするカード)
- 計測チップ 1個
- 緊急用ビーコン

参加者はIDカードをレース中、常に着用しなければならず、運営スタッフが随時チェックします。ナンバーカードに文字を書き入れることは堅く禁じられています。参加者は各自で、カードがきれいに保たれているか、見やすいか、破れていないか、正しい位置につけられているか、罰則の対象になっていないかどうか、を確認しなければなりません【レギュレーションART.27・28参照】。大会本部は紛失や破損に備え、予備のカードを用意します。計測チップと緊急用ビーコンは、レース

終了後返却しなければなりません。紛失または破損させた場合、計測チップは70ユーロ、緊急用ビーコンは100ユーロを支払わなければなりません【レギュレーション ART. 27・28 参照】。

参加者はカードに関するルールを厳守しなければならず、違反した場合は厳しいペナルティーが課せられます。

【レギュレーション ART. 27・28 参照】

ART. 9: 個人スポンサーの広告スペース

公式ナンバーカードを着用した後の空きスペースには、参加者個人のスポンサー名を掲示することができます。例：Tシャツ（胸以外）、短パン、靴下、バックパックなど。ただし、広告が大きすぎる場合や、大会のパートナー企業と直接的な競合状態にある企業の広告は、大会主催者（AOI）はその個人スポンサーを禁止する権利を有します。

胸部のナンバーカードを付ける位置には、ナンバーカード以外のものを付けることはできません。大会主催者（AOI）は、ナンバーカードの位置については非常に厳しくチェックします。従って、Tシャツやバックパックに参加者個人のスポンサーの広告を掲示する場合、広告を付ける位置について慎重に考えなければなりません。

ART. 10 各ステージのスタート

各ステージのスタートはグループ分けされます。ただし、

●「ノンストップステージ」では、前日までのランキング上位のランナーと女性部門の上位者は、最初のスタートから約3時間遅れでスタートします。

●「マラソンステージ」では、タイムの遅い選手からスタートします。

各ステージが始まる前に、参加者はレースディレクターによるブリーフィング（説明会）に出席しなければなりません。各参加者は大会本部から指示された時刻にスタートすること。違反した場合にはペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 28 参照】

各ステージをスタートする前に、給水地点で必ず給水を受けてください。【レギュレーション ART. 13・16 参照】

ART. 11 リエゾンステージ

リエゾンステージ（「ノンストップステージ」や「マラソンステージ」以外のステージ）は、ステージの距離によって10～11時間以内に完走しなければなりません。リエゾンステージのチェックポイント締切時間は、モロッコ現地で4月8日に配布するロードブックにて発表します。マラソンステージは、最長12時間まで認められていますが、第3チェックポイント（約31km地点）をスタートから9時間以内に通過しなければなりません。この地点を時間内に通過できない参加者は、失格となります。【レギュレーション ART. 27・28】

ART. 12: ノンストップステージ *CP = checkpoint ; チェックポイント

一部、夜にかかる約80kmのノンストップステージは34時間以内に完走しなければなりません。このステージでは、CP3とCP4（約38km、50km地点）を、スタート後それぞれ11時間30分、16時間以内で通過しなければなりません。これらの地点を時間内に通過できなかった場合は失格となります【レギュレーション ART. 27・28 参照】。CP4から先は、参加者はビバーク（野营地）を好きな場所に設置できますが、その場合でもコースの軌道から外れず、はっきりと見えるところに設置してください。参加者は、CP4の出発時間を知らせなければなりません。午後7時以降はヘッドランプを点けたままにしてください。その他 CPのタイムリミットはロードマップに記載されます。

ART. 13:チェックポイント (CP)

毎日のスタート地点とゴール地点には給水所が設けられていますので、ここは必ず通過しなければなりません。CPはレースの各ステージのコース沿いに設けられています。各ステージの距離に応じて2～6か所設けられており、各参加者は全てのCPを通過しなければなりません。通過しない場合にはペナルティーが課せられます【レギュレーション ART. 27・28 参照】。CPを設置することで、大会本部ではタイム計測と水の配給が可能になります【レギュレーション ART.16 参照】。また、各チェックポイントでは医療支援が受けられます。

ART. 14:到着地/ビバーク (野営地)

各ステージの到着地点では、大会公式タイムキーパーが、ゴールした順に各選手のその日の順位付けをします。定められたチェックポイントでは水の補給とチェックインカードにパンチを入れてもらってください。ビバーク (野営地) では、参加者用のキャンプ (休息・睡眠用) として、あらかじめ選定しておいた場所に毎日テントが張られます。テントには番号が振られ、国別に8人で1つのテントを使用します。決められた番号のテントで寝泊まりしないとペナルティーが課せられます【レギュレーション ART. 27・28 参照】。参加者は自由時間を使って就寝の準備をしたり、必要であれば医療支援を受けることができます。

ART. 15:ランキング

各参加者のタイムは時間、分、秒で記録されます。

カテゴリー A : 個人エントリー

各日のランキングは、有効であれば (失格や棄権しなければ) その日走った時間と、ペナルティーがある場合にはそれを加算して順位付けされます。

カテゴリー B : チームエントリー

チームの場合、各日のランキングは、チームの各メンバーがその日に走った時間と、ペナルティーがある場合にはそれを加算した合計タイムから、チームの平均タイムを算出して順位付けされます。

カテゴリー A・B : チーム

総合順位は、レースの各ステージでのタイムを合計して算出されます。ランキングについて異議がある場合には、レース中に書面でビバークの各テント担当のスタッフに申し出なければなりません【レギュレーション ART. 27 参照】。

ART. 16:水の支給

大会本部 (AOI) は参加者全員に水 (ミネラルウォーター) を供給します。供給量は以下の通り ;

リエゾンステージ (30 km前後) : 1人1日10.5リットル (1.5リットル×7本)

- 毎朝スタート前に1.5リットル
- レース中のCPにて、1.5リットルを2～3回
- ゴール地点で4.5リットル (1.5リットル×3本)

マラソンステージ (約42 km) : 1人1日12リットル

- 朝スタート前に1.5リットル
- レース中 CP1と3で各1.5リットル
- CP2で3リットル
- ゴール地点で4.5リットル

ノンストップステージ（約80 km）：1人につき2日で22.5リットル

- 朝スタート前に1.5リットル
- CP1・3・6で各1.5リットル
- CP2・4・5で各1.5または3リットル
- ゴール地点で4.5リットル
- ビバークで4.5リットル

毎朝レーススタート前にビバーク（野营地）にて水が支給されます。支給時間は、前日の夜にビバークで知らされます。

【レギュレーション ART. 13・27・28 参照】

水の受け取り時に使用するカード（チェックインカード）の管理責任は参加者にあります。各自、いつ水が配られるかに応じて、上手に水をやりくりしてください。手に入る水は前述のみです。

空のペットボトルをコース上に捨てた選手にはペナルティーが課せられます。空のボトルは CP やビバークにある回収箱に入れてください。【レギュレーション ART. 27・28 参照】

どこかに行くときは必ず水を携帯してください！もしも砂漠で迷った時、水の有無が命に関わることを忘れないでください。

ART. 17:医療支援

大会本部が特別に編成した、スポーツと熱帯病の専門の医療チームが救護車とともにレースに同行します。医療チームは、毎日各チェックポイントやゴール地点にも待機し、肉体・精神的に疲労の激しい参加者をベースキャンプに収容します。レースの続行が難しいと判断される場合や生命にかかわるような手当てを受けた参加者に関しては、医療チームが、その参加者の ID カード（ナンバーカード、チェックインカード）を没収し、レースから退場させることができます。【レギュレーション ART. 27・28 参照】

ART. 18:退場・棄権・脱落

途中で棄権したい場合は、いかなる状況においても、参加者は大会主催者（AOI）に報告して所定の棄権届に署名をして退場してください。報告なしに退場した場合は、搜索費用を全額自己負担することになります。レースを棄権した場合は、速やかに大会主催者に報告し、レーススタッフにナンバーカードを返却、棄権者であるマークを付けること。

3名以上のチームの1名が脱落、または制限時間を超えたためにレースから離脱した場合は、チームの結果に1時間のペナルティーが加算されます。【レギュレーション ART. 27・28 参照】

健康状態が危険と判断された場合には、緊急帰還を手配します。

参加者の体調が良好であれば、AOI 所定の免責事項にサインした後、48時間以内に大会主催者の車でワルザガードまで移動してレースが終わるのを待ちます。ワルザガードまでの移動を待つ間、各自が持参した食糧は大会主催者に預けたままにしなければなりません。大会主催者は、必要に応じてホテル予約などのサポートをしますが、ホテルの宿泊費や食事は全て参加者の自己負担となります。

ART. 19:地上支援（外部からの物品供給）

第31回サハラマラソン2016は、気候や地理的条件が非常に厳しいサハラ砂漠で開催されることを、よく認識してください。大会主催者以外からのいかなる外部支援も厳しく禁止されています。もし参加者がレース中、ほかの誰かから支援を受けた場合には、3時間以上のペナルティーが課せられ、失格になることもあります。コースから大幅にはずれ、長時間の搜索を必要とした場合は、失格となり200ユーロの罰金となります【レギュレーション ART. 27・28 参照】

ART. 20:保険

大会本部は、参加者全員に医療行為が必要な場合に備えて保険をかけています。

保証内容は以下の通りです。

●治療及び死亡時の遺体搬送のための処置：選手がモロッコ、フランス本土、EU加盟国ならびに、スイスへ戻るための実費

上記以外の国に住む参加者は、そこから（EU加盟国ならびにスイス）各自の住む国まで戻る費用を自己負担することになります。従って、各自の責任において任意の保険に入ることを強く勧めます。

●死亡時の遺体搬送費用（上限1,525ユーロ）

●モロッコ以外からの参加者に限りモロッコ国内での治療費（5,600ユーロ）

参加者は、レースで起こりうるあらゆる危険を熟知の上、大会に参加してください。大会参加は各自の自由意思によるものであり、健康状態の悪化により倒れたり、事故にあったり、事件に巻き込まれた場合には、大会主催者（AOI）および日本事務局（株式会社フリーマン）は一切その責任を負いません。

1984年に制定されたスポーツに関する法律に基づき、主催者は（AOI）は参加者に対して事故と死亡に関する保険に加入することを勧める義務があります。※このレギュレーションをもって、その義務を果たしたことになります。

ART. 21:気候と地形

3・4月の平均気温は

●日中 約30℃

●夜間 平均約14℃。

約250kmのコースには様々な地形が広がっています。視界がゼロになるほどの砂嵐が発生した場合には、その場に立ち止り、主催者の指示があるまで動かないようにしてください。

ART. 22:マーキング（コース目印）

第31回サハラマラソン2016の参加者は、大会本部によりマーキングされたコースに沿って進んでください。これに従わない場合には、各ステージ毎にペナルティーが課せられます。「リエゾンステージ」では約500メートル毎に目印が付けられています。中には際立って特徴的な自然地形が目印になることもあります。

※注意：「ノンストップステージ」と「マラソンステージ」ではCP3からフィニッシュラインまでlight beacon（ライトビーコン；標識灯）がマーキングになります。

ART. 23:ロードブック

ロードブック（フランス語／英語）は、大会のコースディレクターによる厳格な調査に基づいて作成されます。正確なコース内容は、レーススタート前々日の4月8日の配布時まで公表されません。ロードブックには、各ステージの詳細やサポート情報などの様々な情報が記載されています。レース中、ロードブックを携帯していない参加者には、ペナルティーが課せられます。【レギュレーションART. 28参照】

毎朝、各ステージのスタート前に、大会主催者からその日のレースに関する説明が、フランス語と英語により行われます。

ART. 24:参加者の必須装備

必須装備であるサバイバルギアの他、各自の所有物（食料・マラソンキット・ウエストポーチなど）は、総合重量を6.5～15kgの範囲に収めること。この最低／最高重量には、各日支給される水は含まれません。荷物に関して、

各参加者は以上の要件を、現地で行われる荷物検査の際、必ず満たしていなければなりません。【レギュレーション ART. 27・28 参照】

食料

各参加者は、レース期間中（4月10日から16日）は、食糧を自給自足しなければなりません。各自の個人的な嗜好・健康状態・気候条件・体重・バックパックの都合などを考えて、最適な食料を自分で選ぶこと。

各参加者は必ず、14,000キロカロリー分の食料を摂取しなければなりません。つまり、1日最低2,000キロカロリーを摂取しなければならないということです。これを守らない場合は、ペナルティーが課せられます【レギュレーション ART. 27・28 参照】。**ガスコンロは使用禁止です。**

サバイバルギア（必須装備）

- MDS バックパック（または相当品）
- 懐中電灯（ヘッドライト）とスペアの電池
- 精度の高いコンパス（1°か2°単位のもの）
- ホイッスル（笛）
- 熱帯地域向けの強力な消毒剤
- シグナル用の鏡
- 日焼け止めクリーム1本
- 寝袋
- 安全ピン10本
- ライター（100円ライターも可）
- ナイフ（アーミーナイフ）
- 毒素抽出用のスネークポンプ
- アルミ製のサバイバルシート
- 200ユーロまたは相当する外国貨幣（日本円）

マラソンキット（大会主催者が配布）：

- ロードブック（現地で4月8日に配布）
- ソルトタブレット（固形塩）
- IDマーク（ナンバーカード、チェックインカード）
- 緊急用ビーコン
- トイレ用袋
- 計測チップ

上記のマラソンキットは、モロッコでテクニカルチェック（荷物検査）の際、配られます。照明スティックはノンストップステージ（約80km）のCP3で渡されます。緊急用の発煙筒又は緊急用ビーコンと計測チップはレース終了時に大会本部（AOI）に返却してください。

CALORIES (Kcal.) カロリー(キロカロリー)			
Remainder of the minimum calories to be presented during the technical controls in Morocco. モロッコでの荷物検査の際、最低限のカロリーについて提示しなければなりません。			
DAY 日付	MORNING 朝の時点で所持しているべき カロリー	DAY 日付	MORNING 朝の時点で所持しているべき カロリー
TECHNICAL CONTROL 荷物検査	14,000 Kcal ※1st day から 7th day まで の合計カロリー	4th day 4 日目	8,000 Kcal
1st day レース初日	14,000 Kcal	5th day 5 日目	6,000 Kcal
2nd day 2 日目	12,000 Kcal	6th day 6 日目	4,000 Kcal
3rd day 3 日目	10,000 Kcal	7th day 7 日目	2,000 Kcal

ART. 25:レジストレーション（参加申し込み）と管理義務

カテゴリー A : 個人エントリー 2,950ユーロ

参加費には下記の費用は含まれません

● 航空機による移動費（パリ～ワルザグatte空港予定） + 500ユーロ 合計 3450ユーロ

これは、出場登録する国により異なります。（自国の事務局にお問い合わせをください）

お住まいの国や地域に事務局がない場合は、inscription@marathondessables.com までお問い合わせください。

参加費用に含まれるもの

- ・モロッコ現地でのバス移動
- ・ケータリング（レース中の食糧は含まれません）
- ・ビバーク（レース中のキャンプ）
- ・Ouarzazate(ワルザグatte)のホテル宿泊費用（2泊1日2食付）
- ・レース中支給される水
- ・フランス又はヨーロッパへの緊急帰還保険料【レギュレーション ART. 20 参照】
- ・テクニカルサポート
- ・医療支援
- ・空と地上からのサポート
- ・マラソンキット
- ・完走メダル
- ・記念Tシャツ
- ・完走証（レース終了後3か月間ダウンロード可）
- ・公式記録映像（レース終了後3か月後ダウンロード可）

カテゴリー B : チームエントリー 1人3,050ユーロ+（パリ～ワルザグatte空港予定） + 500ユーロ 合計 3550ユーロ

チームで参加を希望する方は、個人エントリー 2,950ユーロに加え100ユーロが必要となります。

参加費用に含まれるものはカテゴリー A に含まれるものと同じですが、それ以外に下記のサービスが含まれます。

- ・報道発表用資料にチーム名が記載されます
- ・チームの公式順位
- ・チームメンバーの公式個人順位

チーム名ならびにチームを構成するメンバーの名前を登録時に必ず提出してください。

個人並びにチーム参加のオンラインによる参加申し込み

参加者数が限られているため、大会本部は先着順、空き状況に応じて参加登録の受付をします。

1. 2015年6月30日迄

- ・大会参加費用の15%以上を頭金としてクレジットカード（ヨーロッパのみ）または、ヨーロッパ圏以外の国からは銀行振込（海外送金）による支払う
- ・（参加に必要な）参加者の個人情報の入力

2. 2015年9月30日迄

- ・2回目の支払いとして大会参加費用の20%以上を銀行振込（海外送金）にて支払
- ・必要事項を全ての入力。意図的な情報の誤記入がある場合には、ペナルティーが課せられます。

【レギュレーション ART. 27・28 参照】

○ **2015年9月30日以降空きがある場合：**

- ・大会参加費用の35%以上を銀行振り込（海外送金）にて支払
- ・必要事項を全て記入済みの申込書提出。意図的な情報の誤記入がある場合にはペナルティーが課せられます。

【レギュレーション ART. 27・28 参照】

3. 2016年1月15日迄

- ・銀行振り込み（海外送金）による大会参加費用の全額を支払う

○ **2016年1月15日時点でまだ空きがある場合：**

- ・銀行振り込み（海外送金）による大会参加費用の全額を支払う
- ・必要事項を全て入力。意図的な情報の誤記入がある場合にはペナルティーが課せられます。

【レギュレーション ART. 27・28 参照】

4. ウェイティングリスト（キャンセル待ち）

第31回サハラマラソン2016の参加者が、定員（1,300人）になった場合、主催者はウェイティングリストを作成します。

ウェイティングリストに登録した場合、2つの可能性があります。

●参加枠に空きが出た場合（誰かが出場をキャンセルした場合）、ウェイティングリストに登録された順に出場が認められます【レギュレーション ART. 25 参照】

●参加枠に空きが出なかった場合、翌年の大会（第32回サハラマラソン2017）へ優先的に参加できます。また、翌年の大会への参加を希望しない場合は、2016年6月1日までにその旨を大会本部（AOI）に申し出れば、事務手数料の70ユーロを差し引いた金額を返金します。（第32回サハラマラソン2017の大会日程や参加費用については、2016年5月に発表予定です）

ウェイティングリストの登録希望者は、下記の手続きを行ってください。

- オンライン登録で自分のアカウントを作成し、必要事項を入力
- 初回の支払いを済ませる
 - ・ヨーロッパのみクレジットカードでの支払いが可能
 - ・ヨーロッパ以外の国や地域の希望者は、8日前までに銀行振込（海外送金）で支払い

ウェイティングリストに登録されている限り、70ユーロ以外の支払いは発生しません。

※大会本部は理由を開示することなく参加申し込みを拒否する権利を有します。

支払いが遅れた場合には150ユーロの追加料がかかります。

支払いは全て ATLANTIDE ORGANISATION INTERNATIONALE(AOI)宛にしてください。

ご注意ください：現在、すでに「第31回サハラマラソン2016」に参加申し込みをしている人がキャンセルする場合、他の人が代わりに参加することはできません。（オンライン登録者以外の代理参加や、参加の権利を第三者に譲ることはできません）

参加申し込み書類

大会申込みに必要な書類は、「MDS オンライン・アプリケーション・システム」を通して大会主催者（AOI）に送ってください。※全てオンライン（パソコン）上での操作となります。

- ・参加者の個人情報（氏名・住所・連絡先・生年月日など）
 - ・有効なパスポートのコピー（jpg もしくは png 形式）モロッコを入国時に3か月以上の有効期限が必要
 - ・証明写真（横3.5 cm x 縦4 cmのパスポートサイズ、jpg もしくは png 形式）
 - ・慢性疾患で長期にわたり医師の治療を受けている場合には、大会本部の医療責任者宛に英語で「病名、治療法、処方薬」を書いた手紙を主治医に書いてもらい、大会本部に提出してください。
- 郵送の場合、宛先は
AOI-BP 20098-10002 TROYES Cedex, FRANCE
メールの場合には inscription@marathondessables.com に送付してください。
- ・プレス用の情報
 - ・（レース後にモロッコ現地で宿泊する）ホテル用の情報 ※同室希望者がいるかどうか

医療に関する書類：

信頼できる医療機関の健康診断書、およびレーススタート日以前30日以内（2016年3月8日以降）の心電図をレース開始前日に行われるメディカルチェック（2015年4月9日）の際に提示しなければなりません。書類は全て原本で、日付、医師の署名のあるものでなければなりません（コピー不可）。これら書類の提出がない場合にはペナルティーが課せられます【レギュレーション ART. 27・28 参照】

ART. 26: キャンセル料

キャンセル及び払い戻しの請求の際は、間違いの無いよう必ず書面（メールもしくは手紙；フランス語、英語のみ受け付け）にて行ってください。又郵送は必ず書留郵便にてお願いします。

キャンセル料は下記の通りです。

期間	キャンセル料
・2015年6月30日まで	事務手数料として70ユーロ
・2015年7月1日～2015年9月30日	参加費の10%
・2015年10月1日～2015年11月30日	参加費の20%
・2015年12月1日～2016年1月31日	参加費の30%
・2016年1月31日の午前0時（フランス時間）以降にキャンセルの申し出があった場合、返金はありません。	

重要：大会本部は参加者に申し込みの時点で「旅行費用補償」保険の加入を強くお勧めします。この保険は任意ですが、AOIは大会自体が何らかの理由で事前にキャンセル（中止）になった場合、銀行振り込みにて支払われた費用の返済が保証されます。

ART. 27: 不正行為とペナルティー

オンライン登録の管理

オンライン登録で申し込み手続きをした参加者で、2015年9月30日時点で入力に不備がある場合には、30分のペナルティーが課せられます。【レギュレーション ART. 28 参照】

それ以降 AOI は、最長 30 日間猶予を設けますが、2015 年 10 月 31 日以降オンライン登録を完全に済ませていない（不備がある）参加者の登録は解除されます。

書類審査とテクニカルチェック（荷物検査）での不備

書類審査とテクニカルチェック（4月9日）に30分以上遅刻した参加者は、遅刻した時間分がペナルティーとして課せられます。また、【レギュレーション ART. 2 4】で定められたサバイバルギア（必須装備）で準備していないものがあると失格となります。

オンライン登録をした参加者で、2016年1月15日時点で入力に不備があった場合、またはモロッコでの大会本部による書類チェックの際に誤りがあった場合にはレース失格となります。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

装備が最低・最高重量の範囲外である場合、同様にペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

医療に関する書類：

2016年4月9日にモロッコで行われるメディカルチェックの際、A O I 指定の Medical Certificate（健康診断書）及び心電図の原本を提出しなければなりません。これら2つの書類には30日以内の日に付（2016年3月8日以降）と医師のサインが必要です。書類がそろっていない、もしくは書類に不備がある参加者はレースに参加することはできません。しかし、その場で大会本部の医師の診断を受け、承認されれば参加は可能です。書類は200ユーロを現金で払えばビバークで作成します。書類の不備は、1件につき1時間のペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

個人所有物のリスト：

自分の持ち物の中から何かを捨てたい場合には、ビバーク（キャンプ地）の責任者に申し出ること。C Pにおいて、持ち物が紛失しており、正当な理由が述べられない場合は、ペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

食料：

規定 合計 14,000キロカロリー

レース中は、抜き打ち検査があります。1日につき最低2,000キロカロリー分の食料を提示できない場合には、2時間のペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

I Dマーク（ナンバーカード、チェックインカード）

大会本部より渡されたナンバーカードを紛失または損傷した場合は、直ちに大会本部に知らせてください。さもなければペナルティーが課されます。ナンバーカードを着用していない選手は、失格となる場合もあります。【レギュレーション ART. 8・9・2 8 参照】

タイム計測用チップを紛失または壊した場合は、70ユーロを支払わなければなりません【レギュレーション ART. 2 8 参照】。緊急用ビーコンを紛失または壊した場合は、100ユーロを支払わなければなりません。

ナンバーカードに何らかの変更や加工を加えた場合には、直ちにレースから退場させられます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

レースのスタート：

スタート時に、名前とナンバーが呼ばれた時点でスタートラインに現れない選手には、遅れた時間分のペナルティーが課せられます。

30分以上の遅刻は失格となります。その場合は、ナンバーカードをレーススタッフに返却してください。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

「ノンストップステージ」でスタートの順番を守らなかった場合、3時間のペナルティーが課されます。

C P (チェックポイント) / タイムの計測 :

各ステージで、参加者はスタートライン、ゴールラインそしてレース中のチェックポイントにおいてもタイムの計測を受けなければなりません。参加者は自分の責任の下で計測を受けてください。

各チェックポイントの制限時間に遅刻した場合、30分以内であれば30分のペナルティーが課せられます。遅刻が30分以上であれば、登録は受け付けられず、チェックインしなかったものとしてペナルティーが課せられます。1回目は1時間、2回目は2時間のペナルティーが課せられ、3回でレースから退場させられます。【レギュレーション ART. 28 参照】

制限時間 :

各ステージごとに決められた制限時間内に完走できなければ失格となります。その場合には、レーススタッフに ID カード (ナンバーカード、チェックインカード) を返却してください。「ノンストップステージ」の C P 3・4・6、または「マラソンステージ」の C P 3 を制限時間内に通過できなかった場合には失格となります。【レギュレーション ART. 28 参照】

緊急発煙筒または緊急用ビーコン / ヘッドランプ / 蛍光スティック / ナンバーカード

各ステージのレース中、下記の内容に反した場合にはペナルティーが課せられます【レギュレーション ART. 28】

- ・正当な理由なく緊急用ビーコンを使用した場合は1時間のペナルティーが課せられます。
- ・午後7時以降にヘッドランプをつけなかった場合30分のペナルティーが課せられます。
- ・午後7時以降に蛍光スティックを点灯しなかった場合30分のペナルティーが課せられます。
- ・ナンバーカードが見えなかったり、見にくかったりした場合には30分のペナルティーが課せられます。

棄権 / 失格

レースを棄権する場合は、直ちに大会本部に申し出ること。

3人以上で構成されたチームでは、メンバーが一人棄権するごとにチームに1時間のペナルティーが課せられます。また少なくとも3人以上は完走しなければなりません。【レギュレーション ART. 28 参照】

ドーピング

医療チームにより、不法薬物の使用が認められた選手は、レースから退場させられます【レギュレーション ART. 28 参照】

地上支援 / 医療支援

レース中、いかなる形でも外部から支援を受けることは堅く禁じられています。

外部から食べ物や水を不正に受けた場合には、3時間のペナルティーが課せられ、退場になる場合もあります。コースから大きく外れ、長時間にわたる捜索が必要になった場合には、レースから退場させられるとともに200ユーロの罰金が課されます【レギュレーション ART. 28 参照】。

2輪又は4輪の車両で移動した場合には即退場となります。医療支援 (給水・絆創膏の提供など) を受けた場合にも、1度目は2時間のペナルティー、2度目は退場となります。

ペットボトルの不足、紛失、水漏れなどによる異常事態やレーススタッフの同意のもと、または医療チームの勧めで追加の給水を受けた場合は、1回目は30分のペナルティー、2回目は1時間、3回目は失格となります。

重大な医療支援 ([経口・点滴などによる] 水分補給、輸血、ギプスの装着など) を受けた場合、1回目は2時間、2回目は失格となります。

行為

不適切で害になるような行為はペナルティーの対象になります。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

ビバーク（野营地）または各 C P（チェックポイント）における携帯電話の使用は禁じられています。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

水と環境保全

コース上で、ペットボトルが発見された場合には、ペナルティーが課されます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

食べ物の袋などのごみをコース上に捨てることは堅く禁じられており、ペナルティーが課せられます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

ビバーク

各テントには、大会本部により番号が付けられ、国別に振り分けされます。参加者は必ず事前に振り当てられたテントで寝泊まりすること。決められた番号のテントで寝泊まりしない場合には、ペナルティーが課せられます。【レギュレーション ART. 2 8 参照】

不服の申し立て

参加者による不服の申し立ては書面（フランス語または英語）にてレースディレクターに提出してください。

・レース中

参加者の寝泊りする各テントの責任者に書面を手渡してください。4 8 時間以内に回答します。

・レース後

4 月 1 7 日はワルザザード（Ouarzazate）のインフォメーションにて受け付けます【ロードブック参照】

4 月 1 7 日～4 月 3 0 日 大会主催者（A O I）に書面、またはメール

（news@marathondessables.com）で送付（フランス語または英語のみの受付）

ART. 28:ペナルティー要約

No.	REASON FOR PENALTY ペナルティ事案	ELIMINATION 失格・退場	TYPE PENALTY 課せられるペナルティー
1	Online applications process incomplete on 15 January 2015 2015 年 9 月 30 日までにオンライン登録を完成させなかった場合		30 MINUTES 3 0 分
2	Online applications process incomplete on 30/10/2015 2015 年 10 月 30 日までにオンライン登録の不備を正さなかった場合	X 出場不可	
3	More than 30 minutes delay at admin/tech check in		EQUAL TO LATENESS
	荷物検査、健康診断への 3 0 分以上の遅刻		遅延と同様（遅れた時間分）

4	Non submission of AOI medical certificate and/or ecg report at rest AOI 指定の健康診断書、心電図の未提出	X IF MEDICAL REFUSAL 医療チームが拒否した場合 即失格	FINE + 1H PER DOCUMENT 認められた場合 1つの書類につき1時間
5	No MDS backpack or equivalent MDS バックパックまたは、相当品の不使用	X 即失格	
6	No sleeping bag, compass with 1° or 2° precision 寝袋、1°か2°単位のコンパスの不携帯		3 H 3時間
7	Non submission distress flare, road book, salt tablet, 2,000 calories/day, aluminium survival sheet 必須装備、ロードブック、ソルトタブレット、1日最低2,0000 カロリーの食糧、アルミ製サバイバルシートの不携帯		2 H 2時間
8	Non submission 10 safety pins, knife with metal blade, whistle, antiseptic, mirror, aspi, venom pump, headlamp + batteries, check-in card, lighter, sun cream, 200 € 安全ピン10本、ナイフ、ホイッスル（笛）、消毒剤、鏡、鎮痛・解熱剤、スネークポンプ、買い中電灯と予備の電池、チェックインカード、ライター、200ユーロの不携帯		1 H 1時間
9	Bag weight not respected 荷物の重量違反		1 H 1時間
10	Piece of personal equipment missing 持ち物の紛失		30 MINUTES 30分
11	No breast plates ナンバーカードの胸部未着用	2nd / X 2回目で失格	1st / WARNING 1回目は警告
12	Failure to respect ID markings and their positioning IDカード（ナンバーカード、チェックインカード）の不適切な装着	3rd/X 3回目で失格	1st / WARNING 2nd / 30 MINUTES 1回目は警告 2回目は30分
13	Tampering with ID IDカード（ナンバーカード、チェックインカード）の不正改ざん	X 即失格	

14	Lateness at start of stage not exceeding 30 minutes 各ステージのスタートに遅刻（30分以内）		EQUAL TO LATENESS 遅延と同様（遅れた時間分）
15	Lateness of more than 30 minutes at departure of stage 各ステージのスタートに遅刻（30分以上）	X 即失格	
16	Exceeding maximum allowed time 制限時間の超過	X 即失格	
17	Out of time CP 3 "marathon" stage 「マラソンステージ」CP3の時間切れ	X 即失格	
18	Out of time CP3, CP4, CP6 "non-stop" stage 「ノンストップステージ」CP3、CP4、CP6の時間切れ	X 即失格	
19	No check in at check point CPでのチェックインなし（漏れ）	3rd / X 3回目で失格	1st/ 1 H 2nd / 2 H 1回目は1時間 2回目は2時間
20	Out of time departure check point (water distribution point) CPの出発時間制限切れ（水の補給場所）		30 MINUTES 30分
21	Failure to follow the markings , non-respect of starting procedure マーキングから外れて走った（歩いた）場合		30 MINUTES 30分
22	Unjustified use of distress flare or beacon 発煙筒や緊急用ビーコンの不正使用		1 H 1時間
23	Headlamp turned off, lack of luminous signal sticks, number bibs not visible ヘッドランプの無灯、緊急用ビーコンの乱用、照明スティックの不使用、ナンバーカード見えない（見えにくい）場合		30 MINUTES 30分
24	Withdrawal 棄権	X 即退場	
25	Abandon of team member for team of 3+ members チームメンバーが1人棄権・退場するごとに		1 H 1時間

26	Abandon of team member leaving team short (less than 3) チームメンバーのレース続行者が3人以下になった場合		DISQUALIFICATION OF TEAM チームとして失格
27	Doping / use of transportation ドーピング、移動手段の利用	X 即失格	
28	Ground assistance 地上支援	X MAXIMUM 最大で即失格	3 H MINIMUM 最低でも3時間
29	Receiving of extra water 規定外の水の補給	3rd / X 3回目で失格	1st/ 30 MINUTES 2nd / 1 H 1回目は30分 2回目は1時間
30	Vital medical assistance 生命に関わる医療支援（点滴・輸血・ギプスなど）	2nd / X 2回目で失格	1st / 2 H 1回目は2時間
31	Wandering far off course コースから外れる	X 即失格	200 EURO 200ユーロの支払
32	Water and environment 水と環境	3rd / X 3回目で失格	1st / 30 MINUTES 2nd/ 1 H 1回目は30分 2回目は1時間
33	Failure to respect tents reserved by AOI AOIによって決められたテントでの寝泊り		1st / 30 MINUTES 2nd / 1 H 1回目は30分 2回目は1時間
34	Loss of electronic transpondeur 計測チップの紛失		70 EURO 70ユーロの支払
35	Loss of distress beacon 緊急用ビーコンの紛失		100 EURO 100ユーロの支払
36	Inappropriate or harmful behaviour 不敵切または有害な行為	2nd / X 2回目で退場	1st / 1 H 1回目は1時間

ART. 29:写真

大会主催者（AOI）は第31回サハラマラソン2016で撮影される全ての写真の著作権を有します。AOIが第30回サハラマラソン参加者の名前や個人・団体写真をサハラマラソンに関わる事に使用する場合があることを、参加者はあらかじめ承知しておいてください。サハラマラソンの期間中にスチールカメラ、ビデオなどで撮影したものは、何人たりともAOIの事前承諾なしに、個人観賞以外の目的で使用することはできません。従って、書物や映画（短編、長編に関わらず）などを作成する場合もAOIの事前承諾が必要です。

ART. 30:賞金一覧

<総合順位>

●個人

- 1位 トロフィー ・ 5000ユーロ
- 2位 トロフィー ・ 3000ユーロ
- 3位 トロフィー ・ 1500ユーロ
- 4位～10位 トロフィー ・ 次回出場費用から500ユーロを割引

●チーム

- 1位 トロフィー ・ 4000ユーロ
- 2位 トロフィー ・ 3000ユーロ
- 3位 トロフィー ・ 2000ユーロ

<特別部門>

●女性

- 1位 トロフィー ・ 5000ユーロ
- 2位 トロフィー ・ 3000ユーロ
- 3位 トロフィー ・ 1500ユーロ

●男性ベテラン

- M1の1位 トロフィー ・ 1000ユーロの小切手
- M2の1位 トロフィー ・ 500ユーロの小切手
- M3の1位 トロフィー
- M4の1位 トロフィー

●女性ベテラン

- W1の1位 トロフィー ・ 1000ユーロの小切手
- W2の1位 トロフィー ・ 500ユーロの小切手
- W3の1位 トロフィー
- W4の1位 トロフィー

●デイリーレースチャレンジ賞（各ステージにおける敢闘賞）

各ステージで男女それぞれ1位の選手には、次回の出場費用から400ユーロ割引（次回出場の積み立て）。
1回分の大会参加費を上限とします。

* 個人総合順位で表彰された女性の場合、女性部門のランキングの賞金は加算されません。

以上